



①ガードレール終端が本林石丁場への入口。丁場内には貴重な刻印石、矢割石、矢穴石が点在。刻印に触れたり石の上に乗らないよう注意して下さい。



②ハート型の矢割石を目印に西方向の急斜面を登ります。



③大型の割石が点在する丁場跡。蕨に絡まり判別しにくいですが、写真中央の巨石が角石と確認出来れば町内最大級となります。



④自然石を割り出した跡がそのまま現存する丁場跡。写真上は巨大な自然石を半分に分けた母岩。写真下は割り出し直後、作業が止まった矢割石。



⑤三ツ星紋(三つ団子)。この刻印は大阪城普請の際、備前平戸の松浦隆信(6万3000石)が代表紋としています。東伊豆町教育委員会発行「東伊豆町の築城石」によると本林・向山・向田丁場群からは2つ確認されている記述がありますが、現在、本林石丁場群だけで3つの三ツ星紋が現存しています。



⑥本林石丁場群、最大級の丁場跡。大型の矢割石、矢穴石が点在しています。周辺にはドリルで穴を開けたと思われる石もあり、貴重な築城石が運び出された形跡が残っています。



⑦三ツ星紋、「回」の釘抜紋、「#」の井形紋3点の刻印を残す自然石。一つの石に三点の異なる刻印が入った石は珍しく町内では向田丁場群、吉祥寺丁場から発見されています。釘抜紋は本林石丁場で最も多く刻印され、課役大名・有馬玄馬頭豊氏、大阪城普請の際の代表紋とされています。また、井形紋は土佐藩家老で慶長十一年に稲取に派遣された百百越前とされるのが有力です。



⑧本林石丁場最上部、丁場群を見下ろす自然石に釘抜紋と井形紋、二つの刻印が現存。この自然石から北東方向放射状に刻印石が多く点在しています。



⑨上面に井形紋?を残す巨大な矢割石。



●東伊豆マンション

●徳造本社丸

●徳造丸

●丸平家具

●東河環境センター

●カレーハウス向山

●JA 伊豆太陽

●星槎稲取研修センター

- ①・・・丸数字写真有り
- ★・・・刻印石
- ◆・・・矢穴石・矢割石

※正確な測量にて位置を示したMAPではありません。目視確認における位置情報ですので実際の位置とは異なる場合があります。プロットされた矢穴石、矢割石は丁場跡の代表的な石となっています。丁場内にはプロットされていない多くの矢穴石・矢割石が存在しています。